「小千谷市小中学校の在り方（小千谷市小中学校在り方検討委員会）」の答申に伴う

東山校区民アンケート結果　【「一般」概要版】

1　回答状況

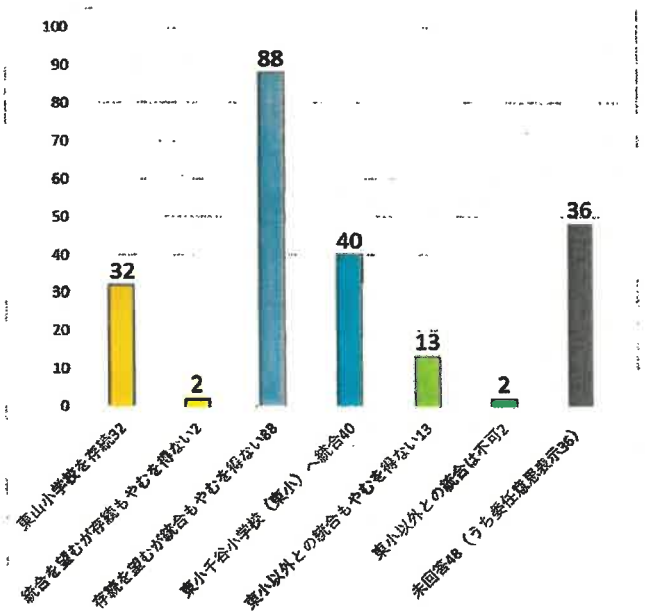
アンケート提出数　／　アンケート送付数（未就学児を除く校区民数）

２４１　／　３９４　→　**回答率６１％**

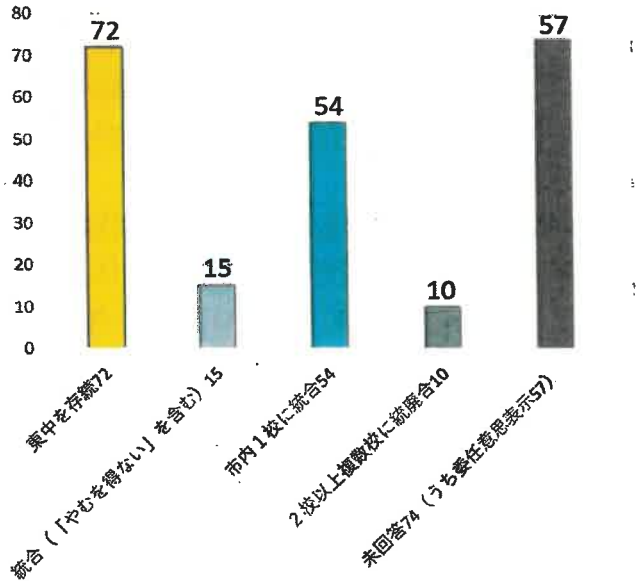
【提出数内訳】一般２２５（うち１回答は中学生回答協力）＋ 学生１６

2　Q４“存続”／“統合”の選択設問の結果

①　小学校について



②　中学校について



【全体詳細版（書き込み意見）】

＜一般＞

Q.1　：　東山小学校における現在、今後の教育環境・内容について

主要な意見

- 「特色あるここだけの教育」、「チャレンジする機会が多い」、「全校で関われる」「きめ細やかな指導」の主旨が多数。
- 一方「競争が少なくなる」、「切磋琢磨できる人数が少ない」の内容も多い。

貴重な意見

- （原文引用）入学し上級生や先生方、地域学習の中で地域の一員という気持ちが育ったように感じる。そのため、人見知りも軽減され、角突きなどでの発表もできるようになり、地域の皆さんや先生方のおかげだと思っている。東山小学校に入学して良かったと思っている。
- （原文引用）少人数のため手厚い。やらざるを得ないので何でもできるようになる。地域密着で地域・子供たち両方に良い。子供とお年寄りが一緒に通える場になると理想的。
- （原文引用）少人数学習では個々をよく見てもらえ、多勢ではできない経験ができる面もあり、良いなと感じることもあるが、逆も同様にある。東小との交流学習や、体験ができたり、ズーム等を活用した授業ができたりすると良いと思う。

その他

- （提案）「子供たちを他校との交流をもっと増やす。昼休み交流や希望制で短期（１週間毎日）交流。放課後の市の取り組み「こいこいスポーツ」も良い。」

Q.2　：　東山地区における東山小学校の役割・存在意義について

主要な意見

- 「地域コミュニティとしての一端を担う」、「老若男女の一体感」、「地域住民が繋がれる場所」、「地域の文化継承の一翼を担う」の主旨が多数。

貴重な意見

- （原文引用）伝統の闘牛、錦鯉、東山の自然等の魅力に気付き、自分の生まれ育った地域や、住人でいる人たちを大切に思う気持ちが育つと思う。東山の子供たちはみんな輝いていると思う。東山で学べるということはとても素敵だと思う。

その他

- （原文引用）市内だけでなく全国的に統廃合が進んでいる。数の論理で、押し進めていいのか。逆に個に応じた対応や特性を生かした教育で存続できないか。
- （原文引用）地域に東山小学校があることによる住民の意識的な意義は大きく、運動会や文化祭を通じて、地域が小学校に協力していることは、相互に良い影響があると思う。統合になったとしても、これを継続させる策を考えることが重要。
- （原文引用）闘牛や錦鯉の学習は、その仕事につくつかないを別として、良い経験になり、子供の力になっている。また、地域との交流による人との繋がりの深まりが見れて、それだけでも意義があると思う。

Ｑ３　：　東山小学校が存続するできる児童数

主要な意見

- 「１０人」前後が大半。「今でも厳しい」の主旨も多い。

貴重な意見

- 「学年１人は厳しい・かわいそう」

その他

- 「１人でも」に近い記載もあり。

Ｑ５　：　自由記載

貴重な意見

- 「他地区からの入学を可能に」
- 「早く統合すべき」
- 「学童保育は必要」
- 「小学校があった方が良いと思うが現実的に厳しい」
- 「地域のことも大事だけど、一番は子供のことを最優先に」
- 「地域に学校があった方がいいが、一番は子供たちの将来を考えると、生徒数の多い学校の方が良いと思う。」
- 「子供・保護者の意見が大事であり、校区民はバックアップで良い。(大勢の中に入る不安があると思うので第一は子供の気持ち)」
- （原文引用）子供や親が納得できる方向に進んで欲しい。統合した場合、地域の文化や産業を継承できる体験学習も入れてほしい。
- （原文引用）東山小学校は県内でも独自のおもしろい教育を行っている小学校だと思っている。大人数の中で、何となく小学校生活を送るより、自分で色々と挑戦できる環境の小学校はできれば存続して欲しい。
- （原文引用）東山小学校は牛太郎飼育や他では経験できない事が多い。角突き開催時に生徒が歌う「闘牛の唄」は、角突きの広告と見所となっている。
- （原文引用）特認校等の場合、実際何人が東山に来たいと思うのか気になる。

※　“委任”意思表示の状況（Ｑ４③）



■代表者懇談会に一任する（結論に異論はない）153　■未回答72

＜小中学生＞

Q１：学校生活をより楽しくするために、何か取り組みたいこと

総括

- 三者三様の記載があり、休み時間の遊びの内容、他校との交流のこと、牛太郎に関すること、が主体。
- 「東小との交流をもっとやりたい。」は今後に繋がる。

Q２：東山小学校の全校の人数や、自分の学年の人数で思うこと

総括

- 「ちょうど良く、全校で遊べたのも良かった。」という主旨の記載と、一方で「少ない」という主旨の記載もあり、両者半々の内容。
- 「１人はさみしかった。」の意見も重要。

Q３：東山小学校と東小千谷小学校で、いっしょに勉強するとしたらどう思う

総括

- 抵抗がある主旨の記載が多い。
- 「楽しい！東保育園で一緒だった子達と会える。」の記載もあった。

Q４：東山小学校は複式学級ですが、中学校でクラス替えがあったらどう思う

総括

- クラス替えがあった方が良いという主旨の記載が多数。
- 「緊張」「だめ」等も少なからず記載あり。

Q５：その他自由記載

総括

- 「給食がうまい」
- 「この人数だからこそ出来ることがある。全校と仲良くなれる。」
- 「角突きや地域探検等、東山のことを知れて楽しい。」
- 「村のおじいちゃん、おばあちゃん達と運動会できるのが楽しい。」